

2013年4月17日

ユニチカトレーディング株式会社

2014年春夏 レディース衣料素材の販売について

ユニチカトレーディング(株)は、『2014年春夏・素材商談会』を開催し、来春夏シーズンへ向けた本格的な販売展開をスタートします。

市場環境は、2年前の過去最高の円高から今年の円安・株高への動きや、来年4月に予定されている消費増税によって、さまざまな変化の兆しが現れはじめています。

まだ実感はないものの、上向きかけている景気動向によって、消費者の高品質やより上質なもののニーズが高まると考えられ、消費者の商品購入に対する意識は今までになく変化すると思われれます。

また、ファッションへの意識にも変化が見られ、日常化したリアルファッションやファストファッションだけでなく、自分らしさを表現するひとつの手段としてとらえ、自分の個性や感覚を大切にしている傾向があります。さらに、デザインや縫製と同様に、素材の質感やカラーもその商品の上質なイメージに大切な要素となります。今年、レディースファッションは、カラーやプリントなどが新鮮に見られましたが、来年はさらに、こだわりの質感やシャープで繊細なイメージが加わり、着用シーン提案などによって消費者へ影響を与えることが予想されます。

このような状況の中、当社では2014年春夏に向けて特長のある原織を選び、仕上りの質感にこだわった素材開発を行ってきました。シック・アンド・シンによる豊かな表情の「ラインスターE」、ストレッチと優しいタッチと反発感が出せる Z-10 シリーズの「メティス」、高発色性とストレッチ性のある「ノイエ」、春夏には欠かせないクーリング素材「サラクール」。またコットンや麻などの天然素材を効果的に使用することで、新しい表面効果や上質・高級感のある素材を開発しました。

今回の展示商談会は、これらの新しく開発した素材を、「表情豊かな素材」、「ソフト&反撥性素材」、「高発色性素材」、「複合素材」、「ボトム素材」のグループで提案します。

記

1. 『2014年春夏 ユニチカトレーディング素材商談会』

東京 4月24日(水)・25日(木)

午前11時00分～午後6時00分(最終日は午後5時半迄)

港区南青山5-4-41 グラッセリア青山 2F ふくい南青山291

2. プロモート素材

①「ラインスターE/LINESTAR®E」(ナチュラル・シルキー ポリエステル)

一本の糸に濃染部と淡染部を発生させることにより生まれる、空調の表情としつとりとしたタッチが特長のナチュラル・シルキー素材です。今シーズンは明るいカラーによるシャンブレイ効果、コットンの複合やストレッチ性を加えた新しい素材を提案します。

②「メティス/metis®」(ソフトストレッチ ポリエステル)

優しいふくらみと反発感のあるストレッチ素材。今シーズンは、コットンや麻複合などナチュラルな表情の素材や、ニットのダブルフェイスやリバーシブルを加え、バリエーション豊かなストレッチ素材を提案します。

③複合素材シリーズ

春夏シーズンのクーリング素材「サラクール」や肌触りの良いコットンなどさまざまな糸を使用し、その特徴を生かしたナチュラルで豊かな表情をもった複合素材を提案します。ストレッチ性、新しい風合いとタッチ、優しい光沢感など複合による新しい感覚の素材です。

④ボトム素材バリエーション(織物&ニット)

プリント加工やジャカード、リバーシブルや新しい表面効果のあるニットのバリエーションと、「ペオス」や「シャムール」などストレッチ織物を提案します。

⑤「ノイエ/NOIE®」(ブラックフォーマル対応素材)

ユニチカが得意とするストレッチ性と仕立て映えの良さ、より安定した黒い色をめざしてポリマー複合紡糸技術と改質複合技術を駆使した素材。今シーズンは、シルクのような上品な光沢のあるブラックフォーマル素材を提案、また二次製品での展示を増やし、仕立て映えの良さを提案します。

3. 出展素材数

| | 出展素材数 |
|-----|-------|
| 織物 | 100 |
| ニット | 130 |
| 計 | 230 |

4. 招待予定社

商社・問屋、アパレル、企画、小売り関係 約200社

5. 2014年春夏 販売計画

105% (2013年春夏シーズン対比)

以 上